

指定管理者制度導入施設 管理運営状況(令和4年度)

基本情報						
施設名称 (愛称)	滋賀県立県民交流センター					
HPアドレス	http://www.piazza-omi.jp/		(建物外観等)			
電話番号	077-527-3315		 <div style="position: absolute; top: 190px; left: 820px; border: 1px solid black; padding: 2px;">←ピアザ淡海</div>  <div style="position: absolute; top: 300px; left: 530px; border: 1px solid black; padding: 2px;">→ピアザホール</div>			
所在地	大津市におの浜一丁目1番20号(ピアザ淡海内)					
設置目的	生き生きとした地域づくりを目指して、社会貢献活動その他の様々な分野における自発的な活動に参加する県民が集い、交流するための施設として設置する。					
所管	部局	総合企画部				
	課等	県民活動生活課				
設置年月		平成11年4月				
土地	敷地面積	5,992㎡		避難所指定等	大津市指定緊急避難場所および指定避難所	
	市街化区域	市街化区域		防災拠点指定等	—	
	用途地域	商業地域		文化財指定	—	
建物	延床面積	11283.42㎡		再生エネルギー等	—	
	取得価額	5,408,440,794円		自家発電設備	—	
運営	運営方法	指定管理		バリアフリー	障害者用エレベーター	有
	運営時間	9:00～19:00			多目的トイレ	有
	休館日	月曜日(祝祭日の場合は翌日)			オストメイト対応トイレ	有
年末年始(12月29日から1月3日)		車いす使用者用駐車場	有			
駐車台数		77台				
特記事項 指定管理者:株式会社コンベンションリンゲージ						
施設概要						
名称	主体構造	設置年	延床面積	階数	耐震	備考
ピアザホール	鉄骨鉄筋コンクリート	平成11年	11,303.93㎡	—	新耐震	
大会議室						
中小会議室						
特別会議室						
茶室・和室						
練習室 等						

指定管理者管理運営状況（令和元年度～令和4年度）

指定管理者管理運営状況

年度	指定管理者	指定管理期間
R4年度	株式会社コンベンションリンゲージ	令和4年4月1日から令和5年3月31日まで
R3年度		平成31年4月1日から令和4年3月31日まで
R2年度		
R1年度		

成果情報	R1	R2	R3	R4	備考
利用可能日数(単位:日)	5628	3027	5,491	5,535	新型コロナウイルスの感染拡大による利用者減が続いている
年間利用人数(単位:人)	238,197	30,714	108,025	131,286	
1日あたり利用人数(単位:人/日)	42.3	10.1	19.7	23.7	
年間収入(単位:円)	182,477,986	120,639,198	145,963,127	141,518,690	
1日あたり収入(単位:円/日)	32,423	39,854	26,582	25,568	

収入・支出実績 (単位:円)	R1	R2	R3	R4	備考
収入①	182,477,986	120,639,198	145,963,127	141,518,690	新型コロナウイルスの感染拡大による利用者減が続いている
施設利用収入	96,299,880	16,229,500	43,858,920	51,720,940	
指定管理料	3,135,460	22,183,792	38,100,221	28,796,515	
その他収入	1,398,678	29,375,836	721,436	992,544	
県執行分	81,643,968	52,850,070	63,282,550	60,008,691	
支出②	176,688,657	122,305,302	147,320,168	151,946,289	光熱費高騰
人件費	31,058,123	25,454,537	30,969,213	29,426,815	
施設管理費	53,314,515	33,182,823	43,234,458	53,525,792	
事業費	10,672,051	10,817,872	9,833,947	8,984,991	
県執行分	81,643,968	52,850,070	63,282,550	60,008,691	
収支 ①-②	5,789,329	-1,666,104	-1,357,041	-10,427,599	

モニタリング実施状況(令和4年度)

報告書の別	内容
年度報告	年次事業報告書(令和5年4月報告)
月例報告	月例業務報告書(毎月報告)
実施調査	令和4年9月、令和5年2月 実施

利用者ニーズの把握

手法・実施時期	令和5年1月～令和5年3月に利用者アンケートを実施
実施内容	利用者へのアンケート調査
調査結果	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者のうち、中小会議室の利用が全体の71.0%となっている。 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止により、オンラインでの開催が増加し、中小規模の会議室の需要が増えている。 ・今年度、主要な会議室のインターネット回線を整備し、オンライン開催のニーズに応えることができたこともあり、利用者の満足度が上昇した。利用者の満足度:「非常に満足」、「満足」合計98.0% <p>【アンケートの自由記述】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主要会議室以外の会議室にもWi-Fiがあると助かる。 ・各部屋の場所がわかりづらい。 ・飛沫対策に講師演台用のコの字型の衝立があると良い。

工夫・成果のあった点、運営上の課題

- ・会議室の消毒・喚起の徹底や利用者に事前確認書の提出を求めるなど、新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、安心・安全な施設運営が図られた。
- ・ロビー展示やロビーコンサートを開催し、関係団体等との連携強化、賑わいの創出に努めた。
- ・インターネット回線の整備、ホームページ上の施設の空き状況に関する情報の充実やキャッシュレス支払いの推進など利便性の向上を図った。
- ・施設や設備に関しては経年劣化などがみられるため、「滋賀県県有施設点検マニュアル」に従って点検、保守を実施するとともに、小修繕等を適切に行うことで、良好な状態を維持する必要がある。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大により施設の利用率が落ち込んだため、利用者のニーズに応じたサービスを提供できるように努めるとともに、営業展開を積極的に行うなどし、利用率を回復する必要がある。